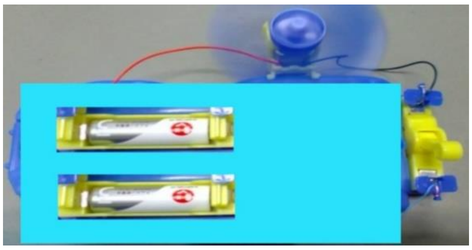
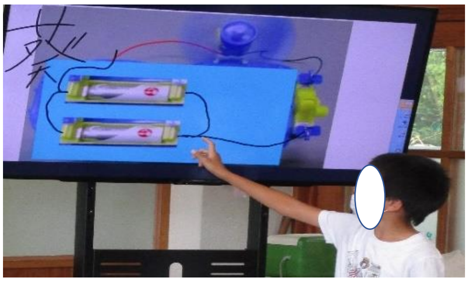
使ってみよう！タブレット　実践事例

発表ノートで電気回路を発表（理科）	
対象校種学年等	小学校４年
概要	１　これまでの課題 掲示物やテレビに投影された回路図の画像等はあったが、自分の考えを書き込んだものを使って発表につなげ、全体で共有することが難しかった。 ２　タブレットを使う目的 回路についての考えを発表し合い、共有したものを実際の回路づくりで活用できる。 ３　この実践で得られた成果、子どもの変容など タブレットを用いることで、回路についての考えと回路づくりの活動を短時間でつなぐことができ、直列・並列回路についての理解が深まった。
実践の流れや様子	１　教師がスカイメニュー発表ノートで児童に回路図を配付する。 
	２　児童は自分の考えを教師に提出し、代表児童が考えを発表する。 
	３　発表後、よい考えをおさえた上で、児童は、回路図をもとに回路を組み立てる。